

2017.04/ No.152

大阪大学の今を紹介する情報誌

阪大

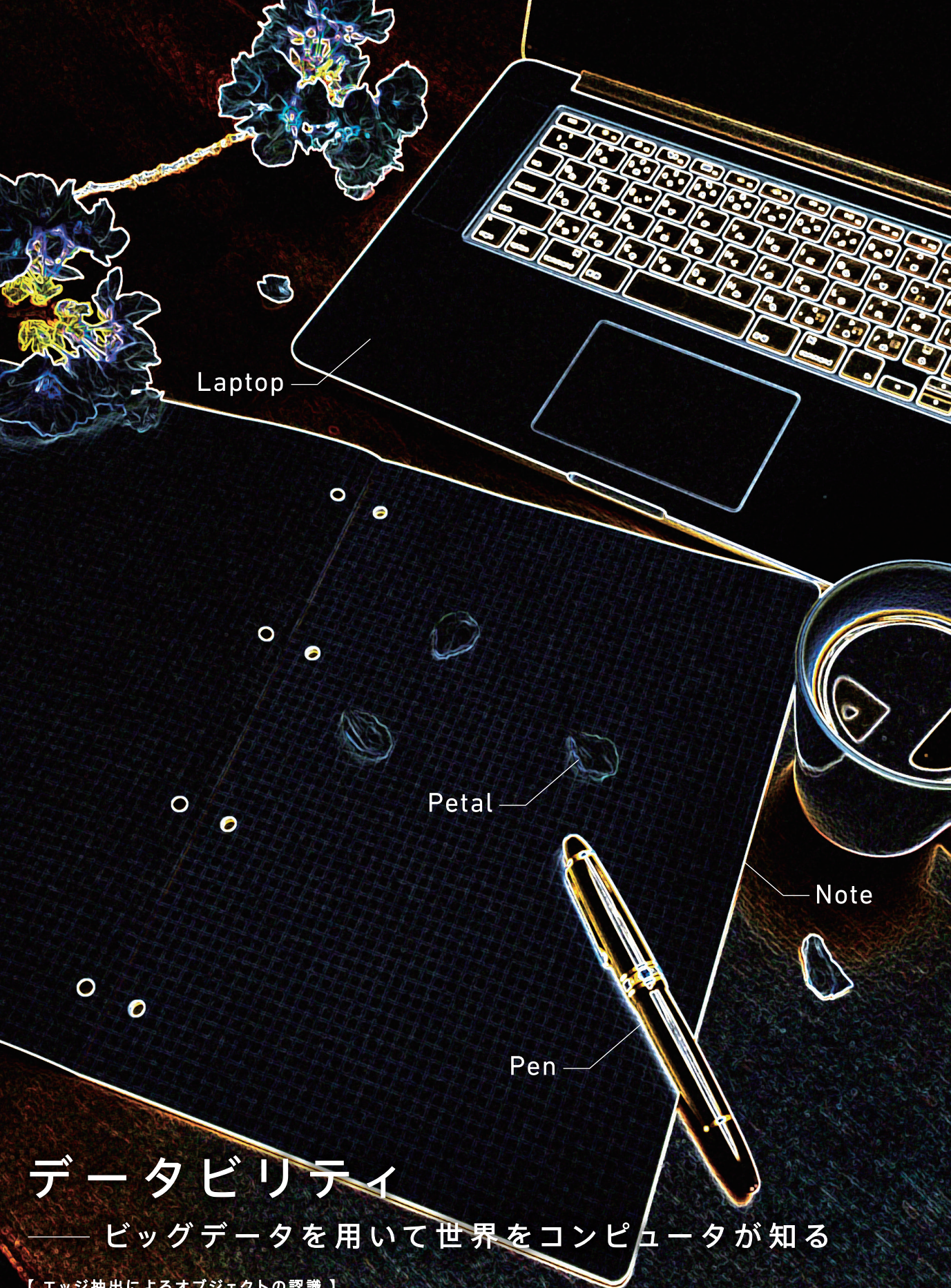
のnow

濃いっ! 阪大 分かる! データビリティ 編

全ての研究者に捧ぐ。㊥データビリティ。

Information

今すぐ使いたい! 広報ツールが充実!

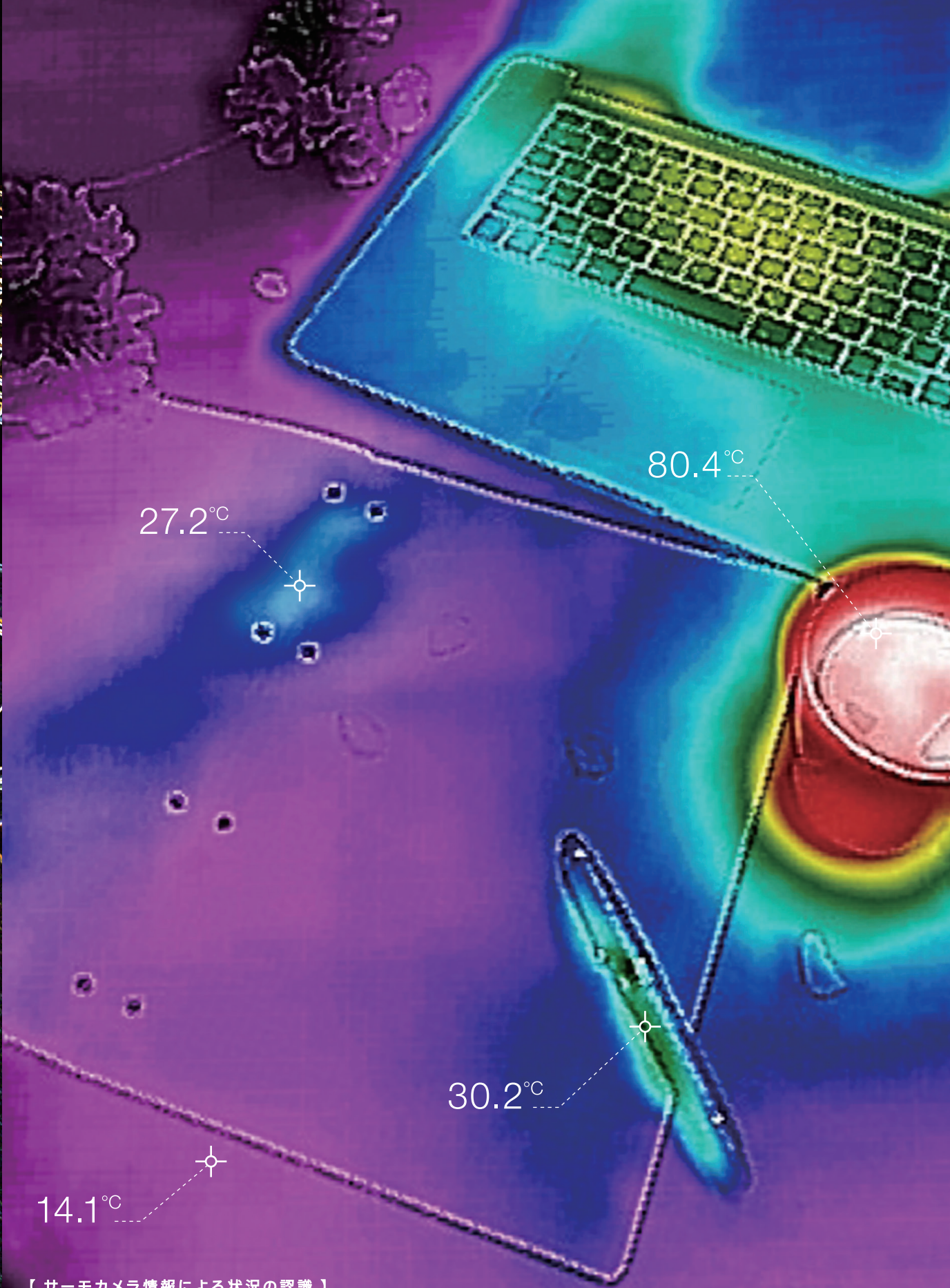


データビリティ

—— ビッグデータを用いて世界をコンピュータが知る

【エッジ抽出によるオブジェクトの認識】

物体のエッジを抽出し、パターンマッチング等の技術を用いて何がどこにあるのか等を知る。



【サーモカメラ情報による状況の認識】

温度分布から人が使用してどれくらいの時間が経過したのか、どのような状況で使ったのか等を知る。

Dedicated to all researchers. Datability For All.

私には関係ないと思いませんか？

You might think that Datability has little to do with you, right?

データビリティフロンティア機構が2016年4月に発足し、
すでに部局を横断するいくつもの研究プロジェクトが動き出しています。

大阪大学で行われる研究の加速装置と期待されるだけに、実際に私たち教職員にこういった形で関係するのか、

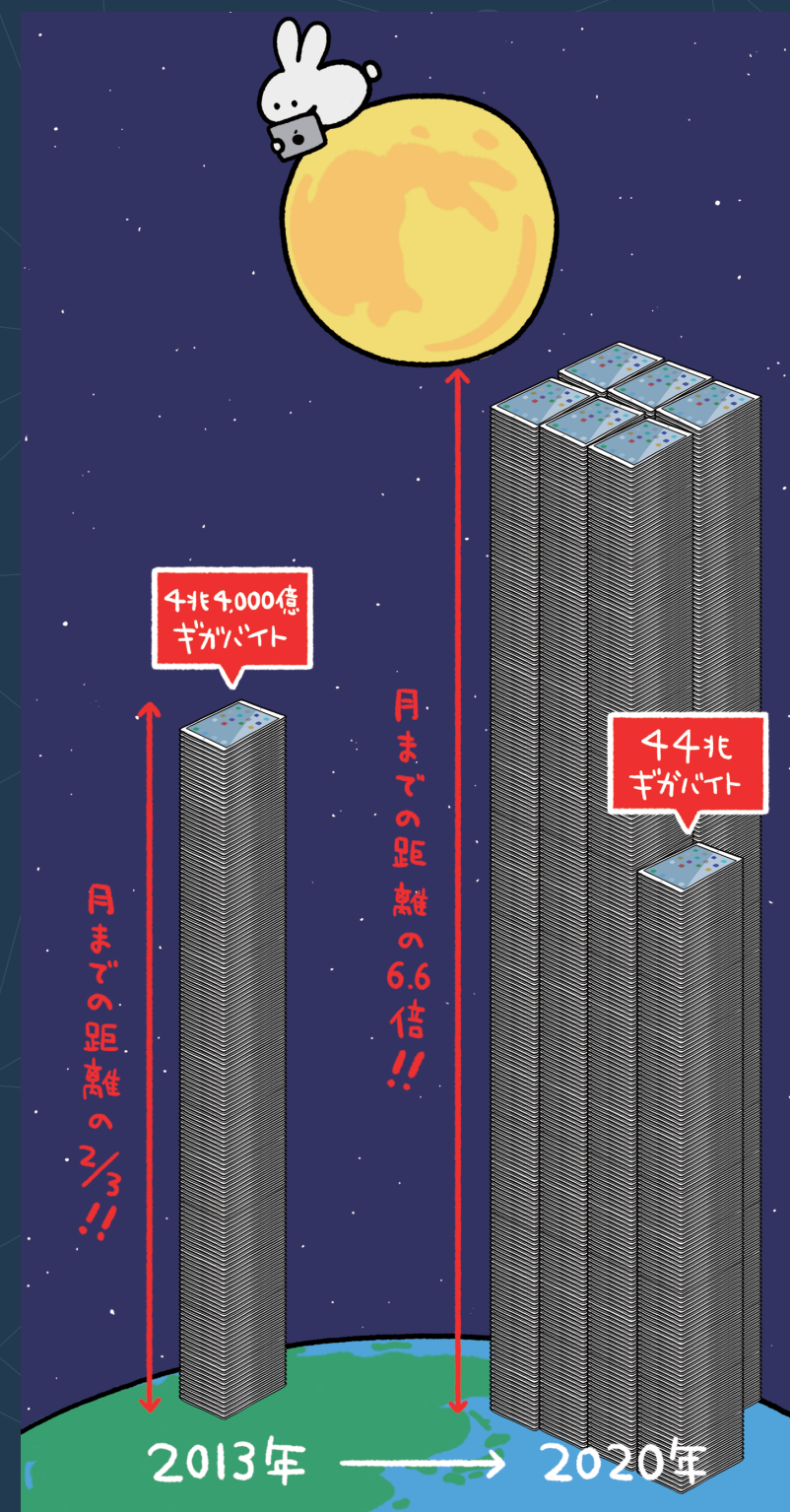
どんなメリットがあるのかを把握しておきたいところです。

データビリティから広がる様々な可能性を見ていきましょう。

そもそも「データビリティ」って何だろう？

「データビリティ (datability)」とは、「大規模なデータを持続可能かつ責任ある形で活用する能力」のことです。

【CeBlit2014(ドイツ、ハノーバー)にて提唱】



IDCが実施したデジタルユニバースの調査。
「The Digital Universe of Opportunities: Rich Data and the Increasing Value of the Internet of Things」より



どうして、いま、
データビリティ？

Datability? Why now?

全世界に存在するデジタルデータの総量は、膨大かつ指数関数的に拡大し、約2年に2倍ずつ増える傾向にあるようです。例えば、IDC社の調査によれば、iPad Air (厚さ約7mm、本12万8千冊を記憶できる128ギガバイト) に世界の全デジタルデータを保存して積み上げたとなると、2013年では、月までの距離の3分の2の距離に相当する量であったものが、2020年には、月までの距離の6.6倍に相当する量になるだろうと予測されています。

エクサ (10の18乗) バイトを超えるビッグデータが毎日のように生成されています。この超大量データの迅速な解析と効果的な利活用により、いかに有用な情報や知識を取り出すかが、さまざまな科学技術分野ひいては社会の発展において重要な鍵となります。

そこで大阪大学では、ビッグデータの利活用促進を目指し、「データビリティフロンティア機構」を立ち上げました。兼任教員、協力研究者は100名を超え、この4月から専任の教員も着任しました。

こんな悩みを持つ研究者の方はぜひご相談ください!

研究で、膨大な生データを扱うが自分は解析のプロではない。統計学に精通した研究者と共同研究を行いたい、適切な研究者の知り合いがない……。

ビッグデータを扱うことで、自身の研究を次のステージに進ませたい!

どこかに自身の研究に有用なデータを持っている研究者はいないだろうか?

データビリティフロンティア機構のマッチングシステムを活用し
ビッグデータを制して、研究を一つ上のステージへ!

データビリティフロンティア機構

企画室

知能情報基盤部門

統計学、数理学、機械学習、データマイニング、
知覚情報処理(画像、音声、自然言語)、
知能ロボティクス、感性情報処理

ビッグデータ社会技術部門

知的財産、倫理的・法的・社会的課題、セキュリティ

サービス創出・支援部門

ネットワーク、データベース、セキュリティ、計算機システム

研究者
マッチング
システム

マッチング

学内既存部局

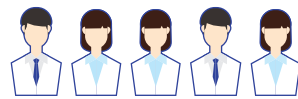
16 研究科



5 附置研究所



学内共同
教育研究施設



学際研究推進

学際研究プロジェクト

分野を問わず。 データの扱いに悩む 研究者の強い味方に!

A strong ally to researchers having trouble handling data, regardless of their field!

データビリティフロンティア機構には、数理学、統計学、知能情報科学、情報システム、知能情報処理(機械学習、人工知能)、社会技術等のデータビリティ基盤部門研究者があり、学内既存部局からの要望や学内シーズ探索によって、分野問わず、芸術、人文・社会科学、医歯薬、理工系分野等の研究者

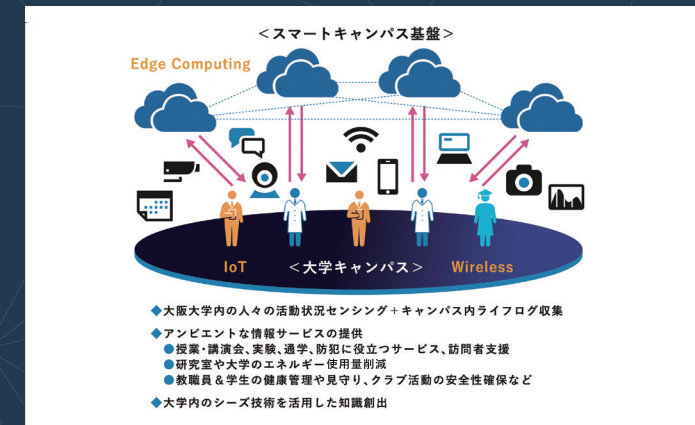
との研究者マッチングを行います。例えば、医学系研究科の研究者が蓄積した医学・医療データに対し、研究者マッチングによって数理学、統計学分野の研究者がデータ解析手法に基づいてデータの特徴量を提案するなど、新たに始まった共同研究プロジェクトは、すでに20を越えます。

データビリティフロンティア機構では、データ駆動型研究スタイルを導入し、様々な分野で新たな学問領域を創成するなど、データの利活用に関する支援を行っています。データの利活用に関するご質問・ご相談は、お気軽に「なんでも」お問い合わせください。

[連絡先]
TEL : 06-6105-6074
E-mail: contact@ids.osaka-u.ac.jp
WEB: www.ids.osaka-u.ac.jp/

データビリティフロンティア機構では、こういった研究者マッチングの他に、普段データを扱わない教職員も参加できる以下のプロジェクトに取り組んでいます。

このプロジェクトをはじめ、データを扱うには倫理的、法的及び社会的影響並びに知的財産及びセキュリティに関することが課題にあがります。データビリティフロンティア機構では、こういった課題を専門とする研究者で構成する部門があるのも大きな特徴のひとつです。



超スマートキャンパスプロジェクト Super Smart Campus Project

大阪大学のキャンパスを超スマートシティと想定した1,000人エキストラによる群衆行動データや、教職員ボランティアによるライフログデータの収集など、大学という公共性を利用し、「オプトイン」による匿名化被験者データ収集を行い応用研究に繋げようとしています。

この超スマートキャンパスプロジェクトは、大阪大学構内での実証実験を通じて、屋内外における人物行動解析のためのデータや、防犯カメラ等のIoT技術を社会実装する際の社会同意プロセスに関するデータを収集し、人々が健康で豊かに生きるための様々な分野の新しい製品・サービスを創出することを目指します。実証実験のフィールドは新箕面キャンパスや、うめきた2期構想にもつなげていきます。



健康・スポーツプロジェクト Health / Sports Project

大阪大学のスポーツサイエンスに関しては、「大阪大学COI拠点」によるセンシング技術開発、「スポーツ研究イノベーション拠点形成プロジェクト(SRIP)」によるスポーツ現場での研究・実証などの実績があります。

機構はビッグデータの収集と利活用などを加え、これらを「サイバースポーツコンプレックス構想」として統合し、新たな価値の創造を目指します。



Open Education

教育室

- 共通教育・教養教育改革の方向性
- 言語教育改革の現状
- 「博士論文共同指導(コチュテル)」に対応

Open Research

研究推進室

- 世界最先端研究機構
(International Advanced Research Institute) を設置

不正使用防止計画推進室

- STOP! 研究費不正

Open Innovation

産学連携室

- 産学共創本部が発足
- 大阪大学の出資事業によるPGV(株)
(産研・COI拠点発ベンチャー)の事業が本格稼働

Open Community

グローバル連携室

- JICAとの更なる連携を深めるため、
包括的対話ならびに連携戦略対話を実施

- グローバルイニシアティブ・センターを4部門に再編

男女協働推進・社会学連携室

- 本学が推進する産学官連携の「女性研究者の活躍」に
向けた取り組みを広くアピール!
「大阪大学シンポジウム」開催

Open Governance

総合計画室

- 平成29年度年度計画を策定

財務室

- 第3期中期目標期間の予算編成方針を策定

人事労務室

- 27名に大阪大学名誉教授の称号を付与

- 大学×企業のクロス・アポイントメント制度が始動

各タイトルの記事の全容はマイハンダイをご覧ください。

受賞・表彰

受賞等	受賞者	所属
平成基礎科学財団 戸塚洋二賞	佐藤 透 准教授 中村 聡 特任助教	理学研究科 理学研究科
日本天文学会 林忠四郎賞	住 貴宏 准教授	理学研究科
第5回細胞競合コロキウム 優秀ポスター賞	大倉 寛也 さん	理学研究科(M)
第8回シグナルネットワーク研究会 奨励賞受賞	大倉 寛也 さん	理学研究科(M)
平成28年度医学教育等関係業務功労者表彰	岡本 明 技術専門職員	医学部
The annual Conference on Retroviruses and Opportunistic Infections 2016 Young Investigator scholarship	Tahmina Sultana さん	医学系研究科(D)
第89回日本細菌学会総会 優秀発表賞	石垣 佳祐 さん	医学系研究科(D)
日本獣医学会微生物分科会 第7回若手奨励賞	石垣 佳祐 さん	医学系研究科(D)
19th international vascular biology meeting JVBMO2016 travel award	村松 史隆 さん	医学系研究科(D)
平成28年度日本生物工学会「第52回生物工学奨励賞(斉藤賞)」	松浦 友亮 准教授	工学研究科
「日本気象学会 SOLA 論文賞」	牛尾 知雄 准教授	工学研究科
平成29年度表面技術協会進歩賞	大久保 雄司 助教	工学研究科
国際光工学会 Finalist of the 2016 Photonics sponsored Best Student Paper Award	菅田 明宏さん	工学研究科(D)
第59回放射線化学討論会若手優秀講演賞	金森 航 さん	工学研究科(M)
IEEE EDS Kansai Chapter of the Year Award	濱内 翔太 さん	工学研究科(D)
日本化学会 学術賞	福井 賢一 教授	基礎工学研究科
Young Researcher Award (Symposium on Surface Science and Nanotechnology -Kansai, Jan. 2017)	阪本 康太 さん	基礎工学研究科(M)
第10回分子科学討論会 優秀ポスター賞	今井 雅也 さん	基礎工学研究科(M)
「喃(ノム)遺産保存会」(Nôm Preservation Foundation)の 学術賞「2017バラバン賞」(Balaban Award)	清水 政明 准教授	言語文化研究科
情報処理学会 平成28年度山下記念研究賞	濱谷 尚志 さん	情報科学研究科(D)
第64回日本ウイルス学会 ベストポスター賞	上村 健太郎 さん	生命機能研究科(M)
第2回日本血管生物医学会若手研究会 血管生物医学若手優秀賞	山川 大史 特任研究員	微生物病研究所
第63回日本実験動物学会 Experimental Animals 最優秀論文賞	伊川 正人 教授	微生物病研究所
平成28年度日本エビジェネティクス 研究会奨励賞	藤田 敏次 助教	微生物病研究所
第37回日本炎症・再生医学会 優秀演題賞	賈維臻 特任研究員	微生物病研究所
文部科学省科学研究費補助金 新学術領域研究 生殖細胞のエピゲノムダイナミクスとその制御 ステムセルエイジングから解明する疾患原理 合同若手勉強会2016 ベストプレゼン賞	野田 大地 日本学術振興会特別研究員	微生物病研究所
第109回 日本繁殖生物学会 優秀発表賞(口頭発表部門)	野田 大地 日本学術振興会特別研究員	微生物病研究所
The 12th Scientific Conference of Chinese Association for Laboratory Animal Sciences CALAS International Award for Young Scientists	宮田 治彦 助教	微生物病研究所
第64回日本ウイルス学会 日本ウイルス学会杉浦奨励賞	岡本 徹 助教	微生物病研究所
19th international vascular biology meeting JVBMO2016 travel award	木戸屋 浩康 助教	微生物病研究所
Highly Cited Researchers 2016	審良 静男 教授	微生物病研究所
	佐藤 慎太郎 特任教授	微生物病研究所
	山本 雅裕 教授	微生物病研究所
第26回インテリジェントシステムシンポジウム FAN最優秀論文賞	沼尾 正行 教授 福井 健一 准教授 林 勝吾 さん	産業科学研究所 産業科学研究所 情報科学研究科(M)

第5回ネイチャー・インダストリー・アワード 特別賞	開発 邦宏 准教授	産業科学研究所
第5回ネイチャー・インダストリー・アワード 日刊工業新聞社賞	古賀 大尚 助教	産業科学研究所
第33回(2016年度)井上研究奨励賞	麻生 亮太郎 助教	産業科学研究所
ニューセラミックス懇話会 第225回特別研究会 優秀ポスター賞	後藤 知代 助教	産業科学研究所
IWRCVBest Poster Honorable Mention Award	八木 康史 教授 槇原 靖 准教授 村松 大吾 准教授	産業科学研究所 産業科学研究所 産業科学研究所
日本化学療法学会西日本支部支部長賞	山崎 聖司 助教	産業科学研究所
日本農芸化学会 農芸化学女性研究者賞	飯嶋 益巳 特任准教授	産業科学研究所
日本化学会 学術賞	谷口 正輝 教授	産業科学研究所
中谷医工計測技術振興財団 中谷賞奨励賞	柳澤 琢史 寄附研究部門講師	国際医工情報 センター

※受賞や表彰を受けられた場合は、部局広報担当係を通じて広報課までお知らせください。

平成28年度退職時永年勤続者表彰					
所属	氏名	所属	氏名	所属	氏名
情報推進部情報企画課	山田 登喜子	医学部附属病院	藤村 まゆみ	工学研究科技術部	藤谷 渉
情報推進部情報基盤課	山口 文雄		三木 佐登美	工学研究科事務部	小田 雅博
	東野 秋二		河村 公子	工学研究科経理課	寒川 豊広
施設部企画課	田中 享		安藤 昌代	基礎工学部	坂口 良幸
環境・エネルギー 管理課	南 康孝		津川 多津子	基礎工学研究科事務部	戸田 博
			武田 久子		山本 肇
附属図書館 図書館企画課	星屋 真		三宮 信江	言語文化研究科・ 外国語学部 箕面事務室	山埜 昌志
附属図書館箕面地区 図書館サービス課	家住 久子		川本 清澄		横山 勲
			山口 和也		中井 正雄
法学研究科・ 高等司法研究科事務部	津本 佐知子		前田 大助	情報科学研究科事務部	延里 裕子
理学研究科事務部	松本 行弘	医学部附属病院事務部	吉原 正啓	産業科学研究所技術室	小川 紀之
医学部	谷川 裕章	歯学部附属病院	神谷 潤	科学機器 リノベーション・ 工作支援センター	中西 規雄
医学部附属病院	宮下 義弘		多賀 義晃		
	萩原 さがみ		高本 明子		

人 事

新総長特命補佐

発令日	氏名	主な特命事項
平成29年4月1日	河原 源太(基礎工学研究科教授)	教育・研究改革関係

新部局長

発令日	部局	氏名
平成29年4月1日	理学研究科長	田島 節子
	医学系研究科長	金田 安史
	基礎工学研究科長	狩野 裕
	社会経済研究所長	松島 法明
	接合科学研究所長	南 二三吉
	生物工学国際交流センター長	藤山 和仁
	太陽エネルギー化学研究センター長	宮坂 博

平成29年4月1日	キャンパスライフ健康支援センター長	守山 敏樹
	ナノサイエンスデザイン教育研究センター長	藤原 康文
	レーザーエネルギー学研究センター長	兒玉 了祐

新施設長

発令日	施設	氏名
平成29年4月1日	人間科学研究科附属比較行動実験施設長	八十島 安伸
	医学系研究科附属共同研究実習センター長	岡村 康司
	工学研究科附属フォトンクスセンター長	民谷 栄一
	基礎工学研究科附属スピントロニクス学術連携研究教育センター長	鈴木 義茂
	基礎工学研究科附属産学連携センター長	和田 成生
	産業科学研究所附属総合解析センター長	古澤 孝弘

新教授

発令日	氏名	所属	前職
平成29年2月1日	福岡 まどか	人間科学研究科 人間科学専攻基礎人間科学講座	本学准教授
	山崎 晶	微生物病研究所 生体防御研究部門分子免疫制御分野	九州大学
平成29年3月1日	貴島 晴彦	医学系研究科 医学専攻脳神経感觉器外科学講座	本学講師
平成29年4月1日	栗原 麻子	文学研究科 文化形態論専攻世界史講座	本学准教授
	宇野田 尚哉	文学研究科 文化形態論専攻日本学講座	本学准教授
	舟場 保之	文学研究科 文化形態論専攻哲学講座	本学准教授
	開本 浩矢	経済学研究科 経営学系専攻経営情報講座	兵庫県立大学
	関 絵里香	経済学研究科 経済学専攻理論分析講座	立命館大学
	松本 浩典	理学研究科 宇宙地球科学専攻宇宙惑星進化学講座	名古屋大学
	太田 慎一	理学研究科 数学専攻幾何学講座	京都大学
	小布施 力史	理学研究科 生物科学専攻相關生物学講座	北海道大学
	兼村 晋哉	理学研究科 物理学専攻基礎物理学講座	富山大学
	尾路 祐介	医学系研究科 保健学専攻機能診断科学講座	本学寄附講座教授
	福井 小紀子	医学系研究科 保健学専攻看護実践開発科学講座	日本赤十字看護大学
	松崎 政代	医学系研究科 保健学専攻生命育成看護科学講座	東京大学
	甲谷 寿史	工学研究科 地球総合工学専攻建築・都市デザイン学講座	本学准教授
	鳶巣 守	工学研究科 応用化学専攻分子創成化学講座	本学准教授
	新谷 亮	基礎工学研究科 物質創成専攻合成化学講座	東京大学
	向山 敬	基礎工学研究科 システム創成専攻光エレクトロニクス講座	電気通信大学
	石原 一	基礎工学研究科 物質創成専攻新物質創製講座	大阪府立大学
	鈴木 譲	基礎工学研究科 システム創成専攻統計数理講座	本学准教授
	津田 保夫	言語文化研究科 言語文化専攻言語文化システム論講座	本学准教授
	宮本 陽一	言語文化研究科 言語文化専攻言語情報科学講座	本学准教授
	小口 一郎	言語文化研究科 言語文化専攻言語文化教育論講座	本学准教授
	清水 政明	言語文化研究科 言語社会専攻アジアⅡ講座	本学准教授
	村上 忠良	言語文化研究科 言語社会専攻アジアⅡ講座	本学准教授
	岡本 真理	言語文化研究科 言語社会専攻ヨーロッパⅠ講座	本学准教授
	小原 美紀	国際公共政策研究科 国際公共政策専攻システム統合講座	本学准教授
	久保 大作	高等司法研究科 法務専攻	本学准教授
	疋田 貴俊	蛋白質研究所 蛋白質高次機能学研究部門	京都大学
	麻 寧緒	接合科学研究所 講座外	株式会社 JSOL
	太刀掛 俊之	キャンパスライフ健康支援センター 相談支援部門	岡山大学
	鈴木 一博	世界最先端研究機構免疫学フロンティア研究センター 講座外	本学特任准教授（常勤）
	春本 要	データビリティフロンティア機構 サービス創出・支援部門	本学准教授

平成29年4月1日	長原 一	データビリティフロンティア機構 知能情報基盤部門	九州大学
	岸本 充生	データビリティフロンティア機構 ビッグデータ社会技術部門	東京大学
	吉岡 芳親	先導的学際研究機構 講座外	本学特任教授（常勤）

定年退職教員（平成29年3月31日）

所属	氏名	所属	氏名	所属	氏名
文学研究科	出原 隆俊	歯学部附属病院	竹重 文雄	言語文化研究科	春木 仁孝
	藤田 治彦	薬学研究科	小林 資正		杉村 博文
	上野 修	工学研究科	相良 和伸		藤井 章吾
	内田 次信		常田 賢一	国際公共政策研究科	野村 茂治
	三宅 祥雄		竹内 榮一		竹内 俊隆
人間科学研究科	中村 安秀		河田 聡	情報科学研究科	萩原 兼一
	友枝 敏雄		長谷川 和彦		小倉 明彦
	志村 剛		森田 瑞穂		難波 啓一
	日野林 俊彦	基礎工学研究科	吉田 博	生命機能研究科	東城 博雅
法学研究科	小嶌 典明		北岡 良雄		池田 辰夫
	門 昇		三宅 淳	高等司法研究科	池田 辰夫
理学研究科	常深 博		戸部 義人		木下 タロウ
	小磯 憲史		平尾 雅彦		目加田 英輔
	滝澤 温彦		北山 辰樹	産業科学研究所	野島 博
	荒田 敏昭		岡本 博明		加藤 修雄
	細谷 裕		新井 健生		三村 直稔
	牧本 清子	言語文化研究科	沖田 知子	レーザーエネルギー学研究センター	疇地 宏
医学系研究科	前田 芳信		金崎 春幸		

定年退職職員（平成29年3月31日）

所属	氏名	所属	氏名	所属	氏名
情報推進部情報企画課	山田 登喜子	医学部附属病院	宮下 義弘	歯学部附属病院	高本 明子
	山口 文雄		萩原 さがみ	工学研究科技術部	藤谷 渉
	東野 秋二		藤村 まゆみ	工学研究科事務部	小田 雅博
施設部企画課	田中 享		三木 佐登美	工学研究科経理課	寒川 豊広
	南 康孝		安藤 昌代	基礎工学部	坂口 良幸
環境・エネルギー管理課	佐山 博志		津川 多津子	基礎工学研究科事務部	戸田 博
	井上 修		武田 久子		山本 肇
附属図書館	星屋 真		三宮 信江	言語文化研究科・外国語学部 箕面事務室	横山 勲
附属図書館			川本 清澄		中井 正雄
図書館企画課			山口 和也		吉澤 佐代子
附属図書館箕面地区 図書館サービス課	家住 久子		前田 大助	情報科学研究科事務部	延里 裕子
	松本 行弘	医学部附属病院事務部	浅田 朋宏		小川 紀之
	大堀 裕子		銭谷 豊晴		塔本 健次
	川瀬 加奈子		吉原 正啓	接合科学研究所	中西 規雄
	重永 尚子	歯学部附属病院	神谷 潤		
	谷川 裕章		多賀 義晃		
医学部					

訃報

文学部	田中 裕 名誉教授	平成29年1月19日 逝去	法学部	中野 貞一郎 名誉教授	平成29年2月20日 逝去
文学部	木村 重信 名誉教授	平成29年1月30日 逝去	工学部	荻野 和己 名誉教授	平成29年3月17日 逝去
工学部	山中 千代衛 名誉教授	平成29年2月15日 逝去	基礎工学部	吉信 宏夫 名誉教授	平成29年4月12日 逝去

今すぐ使いたい！広報ツールが充実！

広報映像で阪大を魅せる！海外向け・受験生向けなど各種揃えてます



01-A

「受験生や留学生向け、講演する時の冒頭などで、大阪大学を簡単に紹介したい。何か良いツールはないかな？」とお悩みの方にぴったりの広報映像を、マイハンドの公式素材集に掲載しています。

大阪大学のブランド（教育・研究・歴史・人・大阪）を活用した内容で、ターゲットにあわせて各種取り揃えています。

オープンキャンパスや、海外での留学フェア、その他、研究者が海外の大学などでセミナーを開く際など、大阪大学を紹介する様々なシーンでご利用ください。

例えば、海外の研究者、大学院生には少しクールな印象の海外向け動画を。そのムービーを見せた後で使える、学生数や学部、研究科、研究所などの数などの紹介もできる簡単なスライドもご用意しています。

部局内で、ぜひ共有してお使いください。

「マイハンド」 <http://osku.jp/h0720>



01-B



03



02



04

01 「海外向けPR動画」
-A 主に海外の研究者や大学院生をターゲットに据えた少しクールな印象の動画。

01 「海外向けPR動画（2016）に附属の説明スライド」
-B 上記01とセットで使用できるスライド。

02 「受験生向けPR動画「OPEN YOU」」
「もし、大阪大学に入学したら」が体験できる受験生

向けPV。一人称視点で阪大の様々なシーンを展開。

03 「研究で世界をハッピーに：アンドロイド研究編」
大阪大学で行われる研究の魅力を表現。他に、免疫学研究編、ドーナツ本編を公開中。

04 「留学生向けPR動画（OSAKA BOB）」
大阪観光局の公式マスコットキャラクターOSAKA BOBが登場する、留学生向けPV。

「PROSPECTUS 2017」軽量化を図りデザインを刷新して発行！

海外の学生・研究者向けに大阪大学を紹介する英文冊子「プロスペクタス」のデザインを大幅に刷新しました。また、持ち運び・配布しやすいように、軽量化を図りました。3月31日に部局等宛にお届けしましたが、追加配布も随時受け付けます。留学フェア、海外出張、海外からのお客様の来訪時、留学生の入学・卒業時や、海外研究者雇用・招へい時など、あらゆるシーンで、ぜひ積極的にご活用ください！

新しいデザインは、クリエイティブユニットが担当しました。コンセプトは、和のテイストをまとった「十二単」。大阪大学のモットー「地域に生き世界に伸びる」を、外国語学部で学べる25言語で表現。本学がグローバルな大学であることもアピールしています。

掲載する情報のポイントを絞り、イメージフォトをふんだんに盛り込むことで必要な情報を視覚的にもインパクトをもって伝えられるよう工夫しました。

大阪大学公式Instagramとも連携し、「#DOITALL」をキーワードに「イノベーション」「研究」「大学の基本情報」などを紹介、大阪大学のイメージを海外でもフォトジェニックに紹介していただけます。



05

大阪大学公式ホームページからもダウンロードできます。

「日本語ページ」 <http://osku.jp/i0951>

「英語ページ」 <http://osku.jp/p0260>



06

05 中面のページデザイン一部。和風の柔らかな空気を漂わせつつも写真をそれぞれ引き立たせるくっきりとしたレイアウトにて展開。

06 表紙デザイン。現物のタイトル部分は銀箔押しの特製加工を起用している。右に見える3種の柄が、十二単のイメージで段状にカットされている。

「PROSPECTUS 2017」の問い合わせ先
国際部国際企画課国際交流係
TEL: 06-6879-4408
Email: kokusai-koryu-suisin@office.osaka-u.ac.jp

阪大薫る珈琲ギフトセットの紹介



阪大珈琲のおいしい飲み方、ワニ博士の珈琲関連 movie など、最新情報を check!

「阪大薫る珈琲 特設サイト」 http://osku.jp/OU_COFFEE

卒業式

2017.3.22

<http://osku.jp/a0082>

入学式

2017.4.3

<http://osku.jp/q0103>

阪大 ほっとニュース特別編

春は旅立ちと出会いの季節

3月22日(水)、大阪城ホールで挙行された平成28年度卒業式・大学院学位記授与式では、5,994名の阪大生が旅立ちの日をむかえました。4月3日(月)、同じく大阪城ホールで平成29年度入学式が挙行され、6,352名(学部3,413名、大学院2,939名)の新入生が大阪大学に入学しました。どちらの式も多くのご家族の方にご参加いただき、笑顔にあふれた式となりました。

グローバルリーダーズハイスクール (GLHS) 合同発表会を開催

2月12日



東京での「大阪大学リーダーズ フォーラム」に150名が参加

2月14日



大阪大学ASEANセンター開所 10周年記念の会、タイ同窓会を開催

2月18日



「大阪大学シンポジウム」を開催

共創の好循環へ～女性が輝く関西をめざして

2月20日



外国人留学生修了パーティーを開催

3月13日



「大阪大学シンポジウム」を開催

新たな価値創造のモードと人材育成
～大阪大学がCOデザインセンターで目指す未来～

3月23日



詳細は、本学公式ウェブページ(www.osaka-u.ac.jp)「ニュース&トピックス」をご覧ください。

4/30(日)・5/1(月)

豊中キャンパス

吹田キャンパス

平成29年度いちよう祭開催

いちよう祭は、本学の創立記念日(5月1日)を祝い、全学をあげて新入生を歓迎するとともに、教職員・学生の親睦及び地域との連携を図ることを目的に毎年開催しています。今年も、教職員・学生のほか、高校生、地域の皆さまをはじめ学外の方に本学の教育・研究の内容を知っていただくため、次の日程により開催します。



- ◎ ご来場の際は、公共交通機関をご利用下さい。なお、吹田キャンパスと豊中キャンパス間の移動については、連絡バスを運行しておりますのでご利用下さい。
- ◎ 吹田キャンパスは両日とも正門、東門、西門、千里門を開放しております。

問い合わせ先：総務部総務課総務係(TEL 06-6879-7014)

4/30(日) 10:00～(9:30受付開始予定)

豊中キャンパス

第12回ホームカミングデイを開催 —今年はINSPI(インスピ)アカペラライブ!

大阪大学・大阪外国語大学のOB・OG、在学生をはじめとする「大阪大学ファミリー」が一堂に会し、交流を深めるイベントです。今年のステージ企画は、大阪大学で生まれたプロアカペラグループ「INSPI(インスピ)」によるライブ。久しぶりのキャンパスで生の歌声を披露します!

当日は、春の学祭「いちよう祭」も開催中。臨時託児室も開設します。ご家族・ご友人も大歓迎!保護者や地域のみなさまも一緒に、新緑のキャンパスで楽しい1日をお過ごしください。



問い合わせ先：渉外本部卒業生係(TEL06-6879-7196)

5/22(月) 12:20～18:50(予定)
(11:30受付開始)

吹田キャンパス

コンベンションセンター 3階 MOホール

第2回次世代の人工知能技術に関する 合同シンポジウム



- 定員：450名(参加費無料、事前登録制)
- 主催：人工知能技術戦略会議、総務省、文部科学省、経済産業省、情報通信研究機構
- 共催：(予定)内閣府、理化学研究所、産業技術総合研究所、大阪大学
- 後援：(予定)科学技術振興機構、新エネルギー・産業技術総合開発機構

[WEB]
<https://www.d-wks.net/nict170522/>

5/29(月) 17:00～18:30
(16:00開場)

グランキューブ大阪 12階特別会議場

日経ウーマノミクス フォーラム ダイバーシティ研究環境整備と 女性研究者の未来

～国内女性研究者初
ノーベル賞受賞者育成を目指して～

- 定員：300名(参加無料、事前申込制)
- 主催：日経ウーマノミクス・プロジェクト実行委員会
- 特別協力：京都大学、大阪大学、神戸大学
- 協力：大阪市立大学、大阪府立大学、関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学、甲南大学
- 後援：関西経済連合会、関西経済同友会、大阪府、大阪商工会議所、京都商工会議所、神戸商工会議所

[WEB]
<http://www.nikkei-ad.co.jp/nwps0529/index.html>

6/3(土) 13:00～17:00
(12:30受付開始)

豊中キャンパス 全学教育推進機構

理系進学を考えているあなたへ のぞいてみよう! 理系女子の「いま」 —SciTech Girls in Hand!—

- 対象：女子高校生
(女子中学生、保護者、教員も歓迎)
- 定員：200名(要参加申込・先着順)
- 主催：大阪大学男女協働推進センター
- 共催：大阪大学全学教育推進機構
高大接続オフィス
- 後援：大阪府教育委員会、京都府教育委員会、兵庫県教育委員会
- 協力：大阪大学21世紀懐徳堂

[WEB 参加申込]
<http://osku.jp/w0750>

詳細は、本学公式ウェブページ(www.osaka-u.ac.jp)「イベント情報」および「セミナー・シンポジウム情報」等をご覧ください。

大阪大学の医学教育・研究・診療を支援する



一般財団法人

恵済団

大阪大学医学部附属病院内の売店(ローソン)、
薬店、食堂、サブウェイを運営しています。

阪 印

信頼と実績

昭和44年創業以来、「お客様の気持ちを第一に」を社是として歩んでまいりました。
培ってきた信頼と実績が私たちの誇りです。

〒553-0004 大阪市福島区玉川3-6-4
TEL:06-6443-0936 FAX:06-6443-1684 E-mail:bandopv@skyblue.ocn.ne.jp

阪東印刷紙器工業所

今年度も開催！

司馬遼太郎

記念学術講演会

2017年6月17日(土)



司馬遼太郎記念学術講演会について

本学の外国語学部の前身である大阪外事専門学校(蒙古科)の卒業生である国民的作家、司馬遼太郎さんの業績をしのび、教職員や一般市民を対象として、学識者、著名人が司馬遼太郎さんにちなんだ講演を行う司馬遼太郎記念学術講演会が平成10年から開催され、今年度で、第20回目を迎えます。

今年度は、6月17日(土)にサンケイホールブリーゼで、「若者と読む司馬遼太郎(仮称)」と題して開催することが決定しました。



第20回講演会の特別企画 『ビブリオバトル×司馬遼太郎小説』

本講演会では、例年の講演・対談の企画に加え、特別企画として本学学生によるビブリオバトルを実施することになりました。

ビブリオバトルとは、「知的書評合戦」とも呼ばれ、参加者が面白いと思った本を紹介し、全ての発表終了後、「どの本が一番読みたくなったか？」を基準に投票を行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とするものです。

今回の特別企画では、本学学生が感銘を受けた司馬遼太郎小説を紹介し、予選を通過した5名が、講演会当日大勢の観衆の前でビブリオバトルを行います。



講演会のプログラム、申込方法など

講演会のプログラム、申込方法などの詳細は本学ホームページ、O+PUSなどで随時ご連絡いたしますので是非ともご確認ください。

阪大NOW 2017.04 / No.152 2017年4月発行

デザイン：大阪大学クリエイティブユニット

編集・発行：大阪大学企画部広報課

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1 TEL:06(6879)7017 FAX:06(6879)7156

「阪大NOW」へのご意見、お問い合わせにつきましては、email: ki-kousyagaku-kouhou@office.osaka-u.ac.jp までお寄せください。

次号(No.153)は2017年7月に発行予定です。

バックナンバーは、本学公式ウェブページ(www.osaka-u.ac.jp)からご覧いただけます。

大阪大学Facebookページ(www.facebook.com/OsakaUniversity)も随時更新中です。



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY